

平成28年度事務事業評価及び特定分野評価に係る改善計画書

事業名	有害鳥獣対策用備品購入費補助金				
担当課	農政課		課長名	相馬 真美	
事業の目的と実施内容					
目的	町内に住所を有し、現に居住している者で、猿による被害を受けているか、又は被害を受ける恐れがあると認められる者に対し、有害鳥獣対策の一環として実施。				
内容・方法	猿追い払い用電動エアガンを購入使用とする者に対し、その費用の一部を補助する。 ※購入金額の1/2 上限18,000円				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	再構築	一次	再構築	二次	-
今後の方向性に係る意見等(最終)			評価結果を踏まえた所管課の対応案		
所管課の方向性のとおり			本事業については、平成28年度をもって廃止とし、平成29年度予算において当該予算を消耗品に組み替え、ロケット花火の発射台を購入する。購入後については、地域町内会等に貸し出しを行ない、地域によるサルの追い払い体制の構築を目指す。		
町の最終方針					
再構築	本事業については、平成28年度をもって廃止とし、これに代えて、平成29年度から、より効果的な追払い対策に資する事業を実施する。				
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名		時期(期限)	具体的な改善等の内容		
改善内容の調整		H28.9～ H28.12	ロケット花火発射台の試作を行った。		
予算要求		H28.12	事業の再構築に合わせた予算要求を行う。		
貸出要領の作成		H29.2～H29.3	発射台の貸し出しを行うための要領の作成		
新事業実施		H29.4～	新たな事業を開始する。		
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一		単位	基準年度 (H28)	H29	H30
有害鳥獣による農作物被害額		千円	3,353	2,850	2,423
目標とする成果の設定理由		※計画値は愛川町鳥獣被害防止計画(案)をもとに設定 平成29年～31年計画策定中 平成28年度の年間被害実績がないため、平成27年度実績に基づき平成28年度被害額見込みを設定 過去3年間実績の金額変動が大きいこと、前回計画値(毎年度10%減目標)プラス5%減の毎年マイナス15%に設定			
4 経費等の見込み					
			H28(決算見込)	H29	H30
事業費(予算) 単位:千円			18	18	18
概算職員数 単位:人			0.002	0.001	0.001

[illegible]

項目名
(2 町の最終方針を実施するための具体的な方法と一致)

平成28年度

平成29年度

平成30年度

工程名

12

1

2

3	
---	--

--	--

--	--

7	
---	--

8

9

10

11

2

--	--

2	
---	--

--	--

	5
--	---

6

7

8

9

10

1

改善内容の調整

ロケット花火発射台試作品の完成

预算要求

事業の再構築に合わせた予算要求

貸出要領の作成

発射台貸し出しのための要領の作成

新事業実施

[illegible]